

クリーンパーク折居 施設見学会を終えて

岐阜羽島衛生施設組合

1 見学会の開催について

岐阜羽島衛生施設組合は、去る平成 28 年 6 月 30 日、次期ごみ処理施設の新たな建設用地を、「羽島市福寿町平方地内における羽島市平方第二土地区画整理事業の保留地」に決定し、次期施設の建設に向け事業を推進しております。

事業推進の一環として、地元区である「羽島市福寿町平方区」の住民の皆様を対象に、ごみ処理施設の必要性や安全性について一層のご理解をいただくべく、令和元年7月に、京都府宇治市にあります「城南衛生管理組合 クリーンパーク折居」への施設見学会を実施しました。

2 見学会の目的

地元区の皆様から、次期ごみ処理施設と同等規模で、かつ最新の施設の見学を希望する声がありました。

そこで、次期施設に対し、より具体的なイメージを持っていただくため、平成 30 年 4 月に稼働を開始した同クリーンセンターへの施設見学を開催しました。



モニターによる運転状況の説明

3 実施月

令和元年7月

4 参加人数

28 名（平方区民 22 名、行政職員 6 名）

5 見学先

城南衛生管理組合 クリーンパーク折居
（京都府宇治市宇治折居 18 番地）



プラットフォームの見学

6 見学行程

8:20 羽島市平方第一公園 出発

10:30~11:30 クリーンパーク折居 見学

【工場の設備、管理状況、周辺環境、環境啓発展示 等】

12:40~13:40 昼食

14:30 羽島市平方第一公園 到着

7 当日の様子

クリーンパーク折居では、城南衛生管理組合の職員と運転管理業務受託者である城南環境テクノロジー㈱の職員の方々から案内を受け、安全性や厳しい管理基準値の説明、ごみピットなど施設内の見学をしました。

安全性については、中央制御室で施設全体を監視・制御している他に、大阪の施設において遠隔による監視を24時間体制で行っていると説明を受けました。管理基準値については、法規制値以上の厳しい数値を設け、施設内にあるモニターや、HP上でリアルタイムの運転状況を知ることができるようになっていました。

また啓発施設では、ごみ処理ピットの運転を疑似体験できるクレーンゲームや、東京ドームの屋根にも使われている素材をごみ焼却施設で初めて採用した膜煙突に関する展示など、見学者の関心を引く展示が多くありました。

見学終了後の質疑では、搬入ルート、ごみの持ち込みについて、焼却方式の決定経緯などについての質問が参加者からありました。



子ども用モニターの説明



膜煙突の紹介パネル



質疑応答の様子



蒸気タービンによる発電の説明